

公表:令和 5年 3月 24日

事業所名 とらちゃん厚別

事業所名 とらちゃん厚別					
チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点
① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○			課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
② 職員の配置数は適切であるか	○				活動等により 手狭に感じ事もあるので 別室を利用する事もある
③ 環境・体制整備	○				活動、メンバーより適切に配置している
④ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○				一軒家の為 全てにバリアフリー化とは なってない、
⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○				掃除 換気に留意しているが 完璧ではない
⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				業務改善に努めている
⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				ホームページにて公開している
⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○				

			年間予定をたて、それにに基づき内部研修は年5、6回、その他外部研修も
⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○	
⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○	
⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○	
⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○	
⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○	
⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○	月案などを作成し、毎日の活動を行っている。
⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○	毎日の活動を記録し、毎日重ならないよう工夫している
⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○	
⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○	メンバー、活動内容、流れ等を確認してから療育を行っています
⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○	勤務形態の関係上、その日の職員全員ではなく、振り返りを行って個々の様子を記録し支援に繋げている
⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○	

				モニタリングを行い 支援 画の見直しを行っている
(10)	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計 画の見直しの必要性を判断しているか	○		
(11)	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議 にその子どもの状況に精通した最もふさわしい 者が参画しているか	○		
(12)	関係機関や保護者との連携関係機関や保 護者との連携			その子の状況により 連 携し情報共有している
(13)	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関 係機関と連携した支援を行っているか	○		医療的ケアが必要な子 供は、現在利用していな い
(14)	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害の ある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等 の関係機関と連携した支援を行っているか	○		医療的ケアが必要な子 供は、現在利用していな い
(15)	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害の ある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制 を整えているか	○		医療的ケアが必要な子 供は、現在利用していな い
(16)	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚 園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援 内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		情報共有している
(17)	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学 部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理 解を図っているか	○		情報交換 共有している
(18)	他の児童発達支援センター・児童発達支援事 業所、発達障害者支援センター等の専門機関と 連携し、助言や研修を受けているか	○		情報共有している
(19)	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、 障がいのない子どもと活動する機会があるか	○		現在 交流などの活動を 行っていないが 要望など があれば 考えていきたい
(20)	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ど も・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		研修等に参加している

保護者への説明責任等				連絡ノートを含め 情報交換している
⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもとの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		
⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○	現在は行っていないが将来的には考えたい
⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		
⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		支援計画時等に懇談を行い保護者の方の相談等を受け助言を行つてある
⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		出来るだけ迅速に対応するようにしている(電話、送迎時、懇談を行う等)
⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		毎月利用予定表と共に活動概要を発行している
⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		個人情報の取り扱いについて職員にも周知し注意している
⑱	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		障害がある保護者の方にも、わかりやすい言葉を使う、確認するなどの配慮をしている
⑲	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		

		非常時等の対応		
(10)	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		現在 外部に向けた行事は行っていないが 地域の方々との交流は行いたいと思つ
(11)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		マニュアル作成し 定期的に避難訓練を 実施している
(12)	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		同じく 定期的に訓練を行っている
(13)	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○		
(14)	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	○		
(15)	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハット事例集を作成して職員に周知すると共に 注意を促し、活動方法を変えたりして、定期的(少なくとも年1回)に研修を行って注意喚起している。
(16)	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		
(17)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		支援計画書にも記載し、保護者の方にも説明している。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。